

<事業者の概要>

1. 所在地：香川県小豆郡小豆島町木庄甲226番地2
2. 代表者：代表取締役 中村 基
3. 主な品目：手延べ麺（半生麺及び乾麺のそうめん、そば、うどん、中華麺）
4. 主な輸出先国・地域：韓国、フランス、香港、中国、台湾
5. 事業概要：1991年創業 手延べ麺の製造販売及び食品冷凍業。
麺にコシを生む手延べ製法で商品を製造。



輸出商品→
(半生中華麺)



←輸出商品
(半生麺)



香港での展示会

【輸出の取組内容】

- 2007年から中国向けの輸出を開始。現在は韓国、フランスが中心。インターネット販売により中華麺の韓国向け輸出拡大。
- 県内の地域商社と連携し、高い製麺技術が必要で競合が少ない半生麺を主力に輸出。
- 小豆島町やジェトロとの連携のほか、そうめん製造工程の一つである「箸分け」の体験教室を開催し、インバウンド客も受け入れ、海外へも小豆島の手延べ麺と麺文化を普及することに努めている。

【取り組み経緯】

- そうめんは、昔から贈答品として親しまれてきたが、近年は贈答文化も陰りがあり、需要が減少しているため、2007年から海外への販路拡大を検討。
- 展示会で知り合った韓国の事業者を通して販路拡大。

【課題と対応方法】

- 認知度向上
→ 海外では冷たい麺を食べるという食文化がないため、商談会では、試食を行い「のどごし」・「食感」など日本の麺の質の高さをPRし手延べ麺文化を発信。
- 賞味期限の延長（半生麺）
→ 船便での長期輸送に対応できる商品を開発中。
賞味期限 8カ月→1年へ延長へ
- 輸出先の規制について
→ 輸出向け商品は、国内向けに販売している商品のうち輸出先国の規制をクリアしているものを輸出。

【実績】

輸出量(kg)		輸出国・地域割合(%)	
2022年	1,149	韓国	51
2023年	1,067	フランス	22
2024年	2,066	香港	11
		中国	9
		台湾	7

(2024年)

【今後の事業展開】

- ✓ 小豆島町やジェトロとの連携のほか展示会への積極的な出店により、新たな国や地域へ輸出版路を開拓。
- ✓ 国内のそうめん需要等の減少に対応しつつ、ネット販売を駆使して国内外のシェア拡大を目指す。